



【TC(乳腺)療法について】 (ドセタキセル+シクロホスファミド)



☺ **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
パロノセトロン注 (アロキシ)	吐き気止めです	15分																					
デキサメタゾン注 (デキサート)																							
ドセタキセル注	抗がん剤です	1時間																					
シクロホスファミド注 (エンドキサン)	抗がん剤です	30分																					
生理食塩液		15分																					
ペグフィルグラステム 皮下注(ジーラスタ)	白血球の減少を予防するお薬です	1日1回																					



この週は
お休みです。



この週は
お休みです。

抗がん剤投与終了後、24時間以上あけて注射します。
熱が出たり、背中の痛み・関節痛などが起こることがあります。

☺ 治療による副作用

: 注意が必要な時期

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
自覚症状	食欲不振・吐き気																				
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																				
	出血性膀胱炎(血尿・排尿痛)																				
	排尿時の不快感、尿に血が混ざるなどの症状があるときはお知らせください。																				
	口内炎																				
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																				
検査値	手足のしびれ																				
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																				
	色素沈着																				
	肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																				
検査値	脱毛(頭髮・まつ毛・眉毛など)																				
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																				
	白血球減少																				
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																				
検査値	赤血球減少(貧血)																				
	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																				
	血小板減少																				
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																				
検査値	肝機能低下																				
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																				

手や足のむくみ(治療回数が増えると生じることがあります。気になる症状がありましたらお知らせ下さい。)

爪の変化(爪の変色、爪の周囲が赤くなったり痛いなどの症状がありましたらお知らせ下さい。)



- * 感染症や口内炎を防ぐために、口の中を清潔に保つ必要があります。うがいを行って下さい。
- * 37.5度以上の発熱がある場合は、**抗生剤(レボフロキサシン)**を内服して下さい。内服を開始したら、熱が下がっても、1週間継続して服用して下さい。症状が改善しない場合は、すぐに主治医に連絡して下さい。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。

名古屋市立西部医療センター薬剤科(代表)052-991-8121